

## 実践 II

渡辺

目標：授業全体の流れを理解し、初級文型の理解と教授法の実践  
もしできたら、自分の個性も取り入れる。  
実習に入れるように、ある程度の完成形を目指す。

### 授業の組み立て

教案作成：授業目標・学習者の人数・時間数・  
予想される活動内容, T=教師,S=学生,C=コース

ウォーミングアップ (復習を含む、日本の歳時記、文化)

↓

導入 (理解) 文型理解・語彙理解 : できるだけ学習者が出合いそうな場면을提示する。

教材：実物 (レアリア)、写真、絵カード、

↓

練習：模倣 反復

パターンプラクティス：代入練習・変換練習・拡張練習

問答練習

教材：文字カード、フラッシュカード、

↓

応用練習 (展開練習)：実際の場面に即し、学習者の主体性を重んじる練習。

ペアワーク・タスク練習・ロールプレイ・プロジェクトワーク, etc

教材：プリント、レアリア、ロールカード etc

※以上において未習語彙、未習文型を使用していないかを必ずチェック！！

1回目：導入と練習 (パターンプラクティス) ができるようになること。

2回目：応用練習をやってみましょう。

★自分がどういう授業をやりたいかを考え取り入れましょう。